

2025 年 11 月 18 日

ニュースリリース

報道関係各位

入江工研株式会社

「見たことのないモノを創る会社 “見えない”を“見える”に変える体験」

2025 年インターンシップ参加学生募集中

真空と半導体の世界へ、一步踏み出すきっかけに

半導体製造装置・高速鉄道などに活用されるベローズ^{※1}の開発・販売を手掛ける入江工研株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 入江 則裕 以下、当社）は、2025 年 7 月 22 日から 2026 年 2 月 27 日までの期間、2025 年度インターンシップ参加学生を募集しております。実施場所は、当社四国事業所の中山工場および内子工場です。

本インターンシップでは、高速鉄道・人工衛星・国家プロジェクトなどで採用されている「ベローズ」や半導体製造装置で採用されている「真空チャンバー^{※2}」の製造現場を見学し、設計・製造の体験が可能です。

今年度からは、当社の半導体製造装置などに使われている製品を組み合わせで製作した実験機（実験用真空チャンバー）を用いた真空実験もご覧いただけます。この実験は、半導体製造装置の動作を一部再現しており、半導体製造装置の動きを具体的にイメージすることができます。

当社の技術に触れるだけでなく、真空業界や半導体業界でのモノづくりの理解を深める貴重な機会となることが期待されます。



インターンシップで使用する実験機

当社製品（ベローズ、真空機器など）は日常生活の中では目にしませんが、高速鉄道や人工衛星だけでなく、半導体製造装置にも数多く使用されており、現代社会を支える不可欠な技術です。

半導体製造装置では、複数の真空チャンバーを工程ごとに使い分け、原材料を搬送・加工する流れが一般的です。本インターンシップで使用する実験機（実験用真空チャンバー）にも、当社で設計・製作を行った2つの真空チャンバーを組み込んでおり、実際の製造現場の工程をイメージしやすい構成となっています。さらに、当社の汎用製品だけでなく特別仕様製品も組み込まれており、製品の役割や機能を実際にご覧いただくことで、当社技術への理解を深めていただけます。

実験内容として、「マシュマロを真空に入れるとどうなるか?」「真空環境でブザーの音はどう聞こえるか?」といった身近なテーマを通じて、真空技術を楽しく体験していただける機会をご用意しています。

本インターンシップでは、真空業界や半導体業界に不可欠な製品である「ベローズ」や「真空チャンバー」をはじめとする真空機器を中心に、見学と実務を通じて業務を体験していただきます。

学生の皆さまには、「社会的に意義のある仕事」に触れ、日本の基幹産業におけるモノづくりの楽しさを実感していただくことで、「研究開発と製造」への理解をより深めていただければと考えております。

■2025 年インターンシップ開催概要

募集期間：2025 年 7 月 22 日（火）～2026 年 2 月 27 日（金）

募集期間中、インターンの受付を実施いたします。

受付時にご希望の実施日程をお伺いした上で、当社から開催日程の調整をさせていただきます。

インターンシップ実施期間：2 日間

開催場所：四国事業所（中山工場、内子工場）

募集人数：若干名

スケジュール：

1 日目（中山工場）：

JR 四国予讃線 伊予市駅集合

- ① 会社・製品紹介
- ② 工場見学・仕事紹介
- ③ 希望職種での体験（技術（設計、開発）/製造など）

2 日目（内子工場）：

- ① 工場見学・仕事紹介・**実験機を用いた真空実験**
- ② 希望職種での体験（技術（設計、開発）/製造など）
- ③ 社員との座談会

特記事項：

大学から当社四国事業所までの交通費支給（上限額あり）・宿泊施設（夕食・朝食付）は当社にて手配（当社全額負担）。

四国事業所からホテル、JR 伊予市駅までは当社で送迎いたします。

作業着を貸与しますので、私服での参加が可能です。

※学生の方にご負担の無いように配慮しております。

■インターンシップ参加学生募集の経緯

当社は、「完全な製品と出来る限りのサービスを顧客に提供し、当社製品を永く使っていただき、顧客の心を掴み続ける事により 100 年続く会社の実現を目指す」ことを企業理念に掲げています。今回のインターンシップは、昨年に続く第 2 回目の開催です。将来、日本のモノづくりを担う理系学生の皆さまに、当社の事業内容や実際の業務、そして真空業界・半導体業界の魅力をより深くご理解いただくとともに、技術開発の面白さややりがいを体感していただきたいという思いから、開催を決定いたしました。

当社の企業スローガン「真空の種を育て、世界に彩とりどりの花を咲かせましょう」は、社員だけでなく、当社に関わるすべての人に向けたメッセージです。私たちは「会社は畑」であると考えています。「良い土地に良い種をまけば豊富な実りがある良い植物が育つ」ように、人づくりのための良い環境を整えることが、企業の使命だと信じています。

人はいつかこの世を去ります。その限られた人生の中で、当社との関わりが少しでも有意義なものとなるよう、私たちは日々努力を重ねています。

今回のインターンシップが、学生の皆さまにとって「自分の今後の人生」の糧となるような、かけがえのない経験となることを心より願っております。

■募集方法

QR コード受付：



インターンシップ問い合わせ先

TEL: 089-967- 1001（総務課）

参考情報：インターンシップ会場

中山工場：〒791-3204 愛媛県伊予市中山町出渕 4 番耕地 1580-1

内子工場：〒791-3321 愛媛県喜多郡内子町川中 1910

※1「ベローズ（Bellows）」とは「蛇腹」という意味を持ち、工業製品でいう「蛇腹」とは紙・布・プラスチック・金属などの膜ないしは板状の部材で作られる、山折りと谷折りの繰り返し構造の製品です。真空を扱う分野では、一般に金属で製作した筒状のものにひだを設け、伸縮性・気密性・バネ性を持たせたものを「ベローズ」と呼んでいます。つまり、「ベローズ」＝「伸縮管」です。

※2「真空チャンバー」とは、内部を真空状態に保つための密閉容器であり、さまざまな産業や研究分野で活用される重要な装置です。真空ポンプと組み合わせることで、空気やガス分子を除去し、制御された環境を構築できます。

参考情報

■2024 年インターンシップ

実施日：2024 年 11 月 26 日（火）、11 月 27 日（水）の 2 日間

開催場所：四国事業所（中山工場、内子工場）

募集人数：1 名（設計職の体験希望）

※ 申込をされた学生の方のご希望をお聞きして、実施日を決定しました。

主な体験活動

1 日目（中山工場）：

当社製品「溶接ベローズ」の設計体験

- ・見本の製品図面を基に 2DCAD で溶接ベローズを作図

試験機にて真空実験

- ・真空マシュマロ実験（真空状態でマシュマロはどうなるのか）

参加者の感想（一部抜粋）

溶接ベローズ、成形ベローズの製造工程を見学することで、製造部署の方々は、非常に高い溶接技術を持っていることを知りました。

CAD を使用したときは、（大学で使用している CAD と仕様が少し違ったが、）コマンドの使い方を丁寧に教えてもらえたのですぐに慣れることができました。

実験室では、実際にベローズを使用して真空状態にする過程を知りました。

2 日目（内子工場）：

当社製品「真空チャンバー」の設計

- ・ 3DCAD（ICADMX）を使ってチャンバー部品の作図と組み立て
- ・ 3DCAM（MASTERCAM）を使って加工プログラムの作成

参加者の感想（一部抜粋）

3DCAD や 3DCAM での設計を通して、溶接によるひずみが発生する場合にどのようにして製品の精度を保つのかを知りました。

座談会では、従業員みなさまから「学校で学んだことをどれくらい活かせるのか」や「職場の雰囲気はどうか」について教えてもらうことができました。

以上

入江工研株式会社 会社概要

代表者 : 代表取締役社長 入江則裕
設 立 : 昭和 41 年 5 月 24 日
資本金 : 1 億円
住所 : 〒100-0011
東京都千代田区内幸町 2-2-3 日比谷国際ビル 414
電話番号 : 03-3507-9611 (代表)
FAX : 03-3507-9615 (代表)
アクセス : <https://maps.app.goo.gl/iSsyCWrXXgq2rzDE6>
従業員数 : 200 名 (2025 年 3 月 31 日現在)

<本件に関するお問い合わせ先>

入江工研株式会社 経営企画室 広報係
担当 岡田
TEL:03-03-3507-9617/ Fax: 03-3507-9615
Mail: koho@ikc.co.jp